

# 四国歯学会雑誌

第 17 卷 第 1 号

(平成 16 年 6 月 25 日)

## SHIKOKU DENTAL RESEARCH

VOLUME 17 ( JUNE 2004 ) NUMBER 1

### 学位論文

- 矯正歯科用チタン合金の環境脆化 ..... 金子 和之 ..... 1
- 樹状細胞を用いた MRL/lpr マウス自己免疫性関節炎の病態修飾 ..... 井澤 俊 ..... 13
- マイオスタチンによる骨格筋量調節機構の解明 ..... 西 真寿美 ..... 31
- 実験的ニッケルアレルギーモデルにおける樹状細胞の役割と T 細胞の機能解析  
..... 渡邊 恵 ..... 47
- 上顎の歯間空隙の有無が構音運動に及ぼす影響  
- 実験的上顎全部床義歯による観察 - ..... 本釜 聖子 ..... 61
- デンチャープラークと誤嚥性肺炎に関する研究  
- とくにカンジダに着目して - ..... 大村 直幹 ..... 75
- Mesiodistal Crown Diameters of Primary and Permanent Teeth and Prediction Equations  
for Canine-Premolar Segment in Mixed Dentition in Indonesian Javanese Children  
..... SRI KUSWANDARI ..... 91
- 糖尿病における耳下腺分泌応答能の低下機序 ..... 井上 紀子 ..... 103
- 薬剤耐性扁平上皮癌細胞におけるアポトーシスと転写調節因子 ..... 岡村 裕彦 ..... 123
- A 群溶血性レンサ球菌由来免疫療法剤 OK-432 の抗腫瘍効果における  
Toll-like receptor 4 の役割 ..... 田野 智之 ..... 137
- ラット骨形成におけるマスピンの役割 ..... 徳山 麗子 ..... 159
- 口腔粘膜再構成培養系における口腔癌の浸潤能に及ぼす MT1-MMP および MMP-2 の役割  
..... 友成 真弓 ..... 177
- 歯髄炎の病態形成における CCL20 の役割 ..... 高橋加奈子 ..... 193
- 顎骨骨幹異形成症の原因遺伝子同定 ..... 堤 聡 ..... 211
- 投稿規定 ..... 227

四国歯誌

四 国 歯 学 会

Shikoku Society of Dental Research

Shikoku  
Dent. Res.

# 四国歯学会雑誌

第 17 卷 第 2 号

(平成 17 年 1 月 31 日)

## SHIKOKU DENTAL RESEARCH

VOLUME 17 ( JANUARY 2005 ) NUMBER 2

---

### 学位論文

ラット頭蓋冠由来骨芽細胞の分化発現に及ぼす

エナメルマトリックス蛋白の影響 ..... 濱 秀樹 ..... 229

### 原著論文

過去10年間の外科的矯正手術における体液管理と

輸血準備の効率化についての検討

..... 大下 修弘, 江口 覚, 高石 和美, 張 剛太

..... 金子 美幸, 富岡 重正, 中條 信義 ..... 243

### 症例報告

Bernard-Soulier 症候群患者の抜歯経験

..... 湯浅 哲也, 武知 正晃, 瀧 雅行, 前田恵利子

..... 鎌田 伸之, 長山 勝 ..... 253

会務報告 ..... 263

会 則 ..... 265

投稿規定 ..... 268

---

## 四国歯学会会務報告

第23回総会は、平成16年6月20日（日）午後1時から歯学部大講義室（4F）にて開催された。三宅洋一郎会長の挨拶の後、永田俊彦理事を議長に選出して、以下の報告及び協議がなされた。

### 報告事項

#### 1. 庶務報告（野間理事）

- 1) 運営委員会の開催（平成16年4月28日）
- 2) 理事会の開催（第80回平成16年3月8日，第81回平成16年6月10日）
- 3) 現在会員数（平成16年6月20日現在，学内245名）
- 4) 学会管理物品は5階セミナー室より3階教育支援室に移動した。
- 5) 学外会員数（平成16年6月20日現在，303名）
- 6) 四国歯学会のホームページを開設する予定である。  
（平成16年7月16日より歯学部HPにリンクして運用を開始した。）

#### 2. 学術報告（河野理事）

- 1) 第28回例会に関する報告
- 2) 2年前より夏期学術セミナーを休止しているが，今年度は徳島県歯科医師会に要望書を持っていく予定である。

#### 3. 編集報告（吉本理事）

- 1) 第16巻2号（総説3篇，原著論文1篇，症例報告1篇，その他1篇：平成16年1月31日発行）  
第17巻1号（学位論文14篇：平成16年6月25日発行予定）の状況報告。

### 協議事項

#### 1. 平成15年度（2003年度）決算報告（別表1）

会計決算報告について，誉田理事（会計）より説明があり，坂東監事より監査報告がなされた後，原案どおり承認された。

#### 2. 平成16年度（2004年度）予算（別表2）

誉田理事から予算案の説明があり，原案どおり承認された。

#### 3. 雑誌投稿料の未収金防止について

誉田理事より今後投稿未収金が増えることが予想されるため，防止策として担当教授に保証人になってもらい，保証人をつけるということが，承認された。

#### 4. 投稿規定について

吉本理事より投稿規定及び投稿の手引きの改訂について，また改訂版はホームページ上で閲覧して頂くとの説明があり，承認された。

## 1. 平成15年度(2003年度)決算

## 収 入

|         | 決 算 高      | 予 算 高     | 差 異      |
|---------|------------|-----------|----------|
| 繰 越 金   | 5,661,028  | 5,661,028 |          |
| 入 会 金   | 32,000     | 32,000    | 0        |
| 本年度会費   | 1,354,000  | 1,236,000 | 118,000  |
| 過年度会費   | 168,000    | 109,000   | 59,000   |
| 次年度会費   | 12,000     | 0         | 12,000   |
| 賛 助 会 費 | 225,000    | 213,000   | 12,000   |
| 過年度賛助会費 | 25,000     | 0         | 25,000   |
| 論文掲載料   | 2,133,750  | 1,566,000 | 567,750  |
| 広告掲載料   | 675,000    | 790,000   | -115,000 |
| 雑 収 入   | 41,930     | 61,000    | -19,070  |
| 小 計     | 4,666,680  | 4,007,000 | 659,680  |
| 合 計     | 10,327,708 | 9,668,028 | 659,680  |

## 支 出

|         | 決 算 高      | 予 算 高     | 執 行 率 (%) |
|---------|------------|-----------|-----------|
| 学会開催費   | 118,890    | 195,000   | 61        |
| 会誌印刷費   | 3,889,410  | 3,348,000 | 116       |
| 通信連絡費   | 263,217    | 345,000   | 76        |
| 事 務 費   | 78,733     | 65,000    | 121       |
| 備 品 費   | 0          | 9,000     | 0         |
| 名簿印刷費   | 0          | 0         |           |
| 事務委託費   | 210,000    | 210,000   | 100       |
| 国際交流事業費 | 100,000    | 200,000   | 50        |
| 予 備 費   | 0          | 200,000   | 0         |
| 支出合計    | 4,660,250  | 4,572,000 | 102       |
| 次年度繰越金  | 5,667,458  | 5,096,028 |           |
| 合 計     | 10,327,708 | 9,668,028 |           |

## 2. 平成16年度(2004年度)予算

## 収 入

|         | 予 算        |
|---------|------------|
| 繰 越 金   | 5,667,458  |
| 入 会 金   | 34,000     |
| 本年度会費   | 1,300,000  |
| 過年度会費   | 100,000    |
| 次年度会費   | 0          |
| 賛 助 会 費 | 225,000    |
| 過年度賛助会費 | 0          |
| 論文掲載料   | 1,921,000  |
| 広告掲載料   | 723,000    |
| 雑 収 入   | 49,000     |
| 合 計     | 10,019,458 |

## 支出見込

|         | 予 算        |
|---------|------------|
| 学会開催費   | 200,000    |
| 会誌印刷費   | 3,645,000  |
| 通信連絡費   | 276,000    |
| 事 務 費   | 66,000     |
| 備 品 費   | 9,000      |
| 名簿印刷費   | 0          |
| 事務委託費   | 210,000    |
| 国際交流事業費 | 200,000    |
| 予 備 費   | 200,000    |
| 支出合計    | 4,806,000  |
| 繰 越 金   | 5,213,458  |
| 合 計     | 10,019,458 |

# 四国歯学会 第28回例会・第23回総会 記 録

## プログラム

日時：2004年6月20日（日）13：00より  
会場：徳島大学歯学部大講義室（4階）

13：00 開会の辞 三宅洋一郎 会長  
13：05～13：30 総会

## 受賞講演

座長 三宅洋一郎

13：30  
ラット顎下腺発生過程での水チャネルAQPファミリーの発現と局在

○赤松 徹也

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部  
口腔分子生理学分野

13：45  
ケモカインシステムによる口腔癌のリンパ節転移機構

○内田 大亮

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部  
口腔腫瘍制御学分野

14：00  
新規免疫活性化分子の同定・機能解析とその口腔癌治療への応用

○岡本 正人

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部  
口腔腫瘍制御学分野

## 帰朝講演

座長 河野 文昭

14：25  
ハーバード大学歯学部，フォーサイス研究所へ留学して

○細川 義隆

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部  
歯科保存学分野

14：45  
英国バーミンガム大学の歯科教育事情

○永尾 寛

徳島大学医学部・歯学部附属病院 歯科

## 一般講演

座長 中江 英明

15：10  
緑膿菌に対する酸化チタンとレーザーの殺菌効果について

○永川 賢治，村上 圭史\*  
鹿山 鎮男\*，岡 謙次\*\*  
市川 哲雄\*\*，三宅洋一郎\*

徳島大学歯学部歯学科4年次  
\*徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部  
口腔感染症学分野  
\*\*徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部  
口腔顎顔面補綴学分野

15：20  
基礎ゼミ学生による第二補綴科臨床実習実態調査

○栗原 翔一，高橋 和義  
山下 哲功，西川 啓介\*  
石川 輝明\*，北村万里子\*  
中野 雅徳\*，坂東 永一\*

徳島大学歯学部歯学科4年次  
\*徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部  
咬合管理学分野

座長 永尾 寛

15：30  
歯科治療時の偶発症としての縦隔気腫  
—空気の波及経路についての解剖学的考察—

○手島 理絵，河波 滋之  
田内 渚乃，森本 景之\*  
北村清一郎\*

徳島大学歯学部歯学科4年次  
\*徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部  
口腔顎顔面形態学分野

15：40  
アビジン結合蛋白の細胞内小器官における局在

○藤原めぐみ，岡本 好史\*  
佐々木英子\*，羽地 達次\*

徳島大学歯学部歯学科5年次  
\*徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部  
口腔組織学分野

座長 山下 菊治

15:50

糖尿病における唾液分泌低下機序

○井上 紀子, 石川 康子\*

庄野 正行\*\*, 吉本 勝彦\*

徳島大学医学部・歯学部附属病院

総合歯科診療部

\*徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

分子薬理学分野

\*\*徳島大学医学部先端医療研究

資源・技術支援センター

け発表者をご用意下さい。

・前々日の金曜日16:00~18:00の間に、動作確認を行ってください。

●講演、発表後に400字程度の抄録をご提出下さい。

16:00

骨芽細胞の培養上清による歯髄細胞の分化増殖誘導

○上野 明道, 三好 圭子

堀口 大吾, 野間 隆文

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

分子医化学分野

16:10

悪性腫瘍におけるセンチネルリンパ節生検の試み

○久保 典子, 工藤 隆治

前田 直樹, 岩崎 裕一

菅田 栄一, 久保 宣明\*

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

口腔顎顔面放射線医学分野

\*徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

皮膚科学分野

16:20 閉会の辞 長山 勝 副会長

懇親会

例会終了後、2階第3講義室で行いますので奮ってご参加ください。会費は1,000円です。

注意事項

- 受賞講演について  
講演時間15分とします。
- 帰朝講演について  
講演時間20分とします。
- 一般講演について  
発表時間8分、討論時間2分とします。
- 講演、発表方法について
  - ・発表は液晶プロジェクターの使用を原則とし、単写とします。
  - ・Microsoft社のPowerPointを用いてスライドを作製して下さい。
  - ・コンピューター(Windows PCとMac)はできるだ